

イザベル・カンピオン指導の“音楽家の為の運動療法” 11月開講

2012年9月23日

コンセール・パリ・トーキョウは、2012年11月に「音楽家の為の運動療法 (kinesithérapie pour les musiciens)」の講座を開催致します。

講師のイザベル・カンピオン (Isabelle Champion) は、フランスの音楽家専門の運動療法士 (kinesithérapeute pour les musiciens) です。彼女は、ミッシェル・ベロフやジャン＝エフラム・バヴゼの演奏機能回復に寄与したパリの音楽クリニック” la Clinique du Musicien et de la Performance Musicale” 所属の運動療法士です。

カンピオンが所属する、パリの音楽クリニックは、フォーカル・ジストニア等のトラブルを持つ音楽家を指導する場でもありますが、同時に、身体の構造を知って、より良い演奏法を習得したいと考える音楽家を指導する場でもあります。

フランスの演奏家は不調に気が付くと、音楽家の為の運動療法の指導を受けています。音楽家の為の運動療法は、日本では未だ知られておりませんが、演奏の質向上の為に欠かせないものと考え、2008年より企画を続けております。

ご興味をお持ちいただけましたら幸いです。

本年11月は、4種の講座を計画しております。

1、「音楽家の為の運動療法」グループ講座(11月13日、16日、20日)

この講座は、2009年からコンセール・パリ・トーキョウで続けている形式で、受講者1名と見学者数名のグループで「音楽家の為の運動療法」を学ぶ講座です。(受講者の希望に依り、非公開に出来る時間枠も作ります。)

本来、この講座は、トラブルの有る演奏家と共にトラブルの無い演奏家も対象とするものですが、この2年程は、「トラブルの無い演奏家」の為の枠は作りませんでした。それは、日本では一般的でなかったフォーカル・ジストニアについての知識を広めたいと考えたこと、そして、フォーカル・ジストニアに悩む方々からの希望が多かったことからでしたが、今年は、「トラブルの無い演奏家」も対象とする講座と致します。

フォーカル・ジストニアについての知識は、ここ数年でかなり広まりましたので、フォーカル・ジストニア等のトラブルを起こさない演奏方法の普及にも取り組むべき時期が来たと考えているからでございます。音楽家は或る意味「肉体労働者」です。その肉体を合理的な使い方をすることが肝要であります。この講座は、良い演奏をする為に欠かせない「合理的な身体の使い方」を学ぶことが出来る講座です。

注:フォーカル・ジストニアは、痛みを伴わない筋肉の不随意症状です。鍵盤楽器・弦楽器の場合は手に、管楽器の場合は口唇と手に現れます。

日時: 11月13日(火)、16日(金)、20日(火)

各日: 9時半、10時半、11時半、13時半、14時半、15時半予定

場所: 渋谷区立大和田文化センター 練習室3

03-3464-3251 ホール事務室

<http://www.shibu-cul.jp/>

対象: フォーカル・ジストニアの方を含む全ての演奏家

受講料金: 15,000円(1コマ: 50分)

通訳: 伊予田裕子(ピアニスト)、福本しのぶ(ハーピスト)、黒木梨沙(ピアニスト)

2、「フォーカル・ジストニアの方の為の1日講座」(11月19日開講・新設講座)

これまでに、上記の「音楽家の為の運動療法」グループ講座を受講されたフォーカル・ジストニアの方から意見や希望をうかがって、今回、新設致しました。1日をフルに使っての講座です。

内容は、体操(全身)、エクササイズ(腕、指等)、個人指導の公開レッスン、ディスカッション等。

日時: 11月19日(月) 9時半～16時半

場所: 渋谷区立大和田文化センター 練習室3

03-3464-3251 ホール事務室

<http://www.shibu-cul.jp/>

対象: フォーカル・ジストニアの方

定員: 6名(定員に達したので、募集は締め切りました)

受講料金: 20,000円

通訳: 伊予田裕子(ピアニスト)

3、「全ての演奏家の為の“アトリエ”」(11月21日開講・新設講座)

楽器演奏する時に、より良く身体を使えるようになる為のエクササイズを実践する講座です。

肩甲骨や上肢帯の働かせ方、呼吸の方法等の指導を致します。

このエクササイズは、トラブルの予防手段にもなり、また、痛みや腱鞘炎の治療の一つの手段にもなるものです。

日時: 11月21日(水) 9時15分～11時半

場所: 渋谷区立大和田文化センター 大練習室

03-3464-3251 ホール事務室

<http://www.shibu-cul.jp/>

対象: フォーカル・ジストニアの方を含む全ての演奏家、音楽指導者

定員: 20名

受講料金: 4,800円

通訳: 伊予田裕子(ピアニスト)

4、講座「ピアノ奏法のための正しい体の動き」(11月18日・新設講座)

カンピオンは、「ムジカノーヴァ 11月号」の為に「フランスの運動療法士に学ぶ ピアノ奏法のための正しい体の動き」を執筆致しました。その内容に沿って、カンピオン自身が、ピアノに向かう正しい姿勢や、ピアノを弾く時の正しい動きを説明する講座。

日時: 11月18日(日) 14時~16時

場所: 渋谷区立大和田文化センター 大練習室

03-3464-3251 ホール事務室

<http://www.shibu-cul.jp/>

主な対象: ピアニスト、ピアノ指導者

受講料金: 4,800円

通訳: 伊予田裕子(ピアニスト)

《イザベル・カンピオン (Isabelle CAMPION) プロフィール》

運動療法士、アマチュアチェリスト。

楽器演奏時に苦痛を伴う多くの演奏家の治療に当たっている。

2000年より演奏家のパフォーマンスや健康に焦点を当て、運動医学を専攻、また芸術医学のディプロムを取得。2002年より『音楽家と音楽パフォーマンスのためのクリニック』勤務。そこで演奏家の職業疾患とその予防、テクニックや音楽表現のための動作の最適化、“あがり”の克服の研究、指導をしている。また、フランス国内外での講演会、オーケストラ、音楽教育機関でのトレーナーとしての活躍など、音楽に関する活動に大きな情熱を注いでいる。日本では2009年よりコンセール・パリ・トーキョウ企画の講座で講師を務める。

講座の詳細は、コンセール・パリ・トーキョウのサイトをご覧ください。

<http://www.concert-paris-tokyo.com/>

下記ブログにも掲載しております。

<http://paris-tokyo.cocolog-nifty.com>

コンセール・パリ・トーキョウ 野瀬百合子

電話 & FAX 03-3487-7967